

平成19年8月1日

『観光カリスマ塾』を開催します！

～ 意欲ある受講生を募集 ～

国土交通省では、次世代の地域の観光振興を担う人材育成を図るため、平成16年度より観光カリスマ塾を開催しています。

本年度、九州運輸局においては、後藤哲也氏（観光カリスマ）による「黒川温泉の風景づくり」をテーマとした『観光カリスマ塾』を別紙内容により開催しますので、受講生を募集いたします。

観光により地域づくりを行おうとされる意欲のある方の応募をお待ちしています。

《塾長 後藤哲也氏のご紹介》

【カリスマの名称】

「癒しの空間演出のカリスマ」

【現職等】

有限会社 新明館 代表取締役



【観光カリスマに選定された理由】

敷地内の岩山を掘り抜いて作った幻想的な露天風呂で癒しを求める顧客の心を捉え成功。また、樹木の配置までもこだわり、統一感ある街並みと素朴でくつろげる雰囲気温泉郷作りに取り組み、黒川温泉郷全体の活性化に貢献。

< 問い合わせ先 > 九州運輸局企画観光部観光地域振興課
担当：前本・麦谷
電話：092-472-2920

本カリスマ塾のご案内については、九州運輸局ホームページ
(<http://www.qst.mlit.go.jp/>) でもご覧になれます。

- 開催地 熊本県阿蘇郡南小国町（黒川温泉）
- 開催期間 自：平成19年10月23日（火）13時
至：平成19年10月24日（水）13時
- 受講資格 観光関係者や地方公共団体、まちづくりに取り組んでいる方々など、観光振興による地域の活性化に意欲のある方なら、どなたでも受講できます。
- 受講料等 受講料無料
開催地までの交通費、宿泊費、食費、その他実費は受講者負担となります。
- 募集人員 20名程度
応募が募集人員を超える場合には、先着順とさせていただきます。
- 応募方法 別紙の応募用紙に必要事項を記入し、下記まで郵送又は電子メールでご応募下さい。
- 募集締切 平成19年10月 9日（火）（当日消印有効）

応募先：〒100-8918
東京都千代田区霞ヶ関2-1-3
国土交通省総合政策局観光資源課
メールアドレス：g_PLB_KSN@mlit.go.jp
観光カリスマ塾担当（TEL 03-5253-8924）

各地方運輸局、沖縄総合事務局
で同時に配布

連絡先: 国土交通省総合政策局観光資源課
金子、上村 03-5253-8111(内線 27614)
03-5253-8924(直通)

平成19年8月1日
国土交通省

観光地域活性化の秘訣を伝授 ～平成19年度『観光カリスマ塾』受講生募集開始！！～

国土交通省では、観光地の活性化に成功した「観光カリスマ」を塾長に迎え、成功のノウハウ伝授、活動の現場体験、受講生によるワークショップなどをセミナー形式で集中的に行い、地域の観光振興を担う人材を育成するため、平成16年度より「観光カリスマ塾」を開催しています。

本年度の「観光カリスマ塾」は、福島県会津若松市から熊本県南小国町まで、全国8か所の会場で開催します。

【開催概要】

1. 開催地

福島県会津若松市、山梨県富士河口湖町、石川県加賀市、三重県伊賀市、
奈良県奈良市、広島県呉市、愛媛県伊予市、熊本県南小国町

2. 「観光カリスマ塾」の内容

(1) 1泊2日の日程で概ね以下の内容により構成

- ・観光カリスマが取り組んだ具体的内容、成功に至るまでの過程やポイントなど、自身の体験に基づいた地域振興に関する講義
- ・活動現場の実地体験
- ・ワークショップや意見交換など

(2) 受講生は各会場とも20名程度

(3) 受講料は無料ですが、交通費・宿泊費、その他の実費を負担していただきます。

3. 受講生の募集

(1) 受講資格

観光関係者や地方公共団体、まちづくりに取り組んでいる方々など、観光振興による地域の活性化に意欲のある方なら、どなたでも受講できます。

(2) 応募締切

原則として各塾開催日の2週間前

(3) 応募方法

所定の申込用紙に記入のうえ、郵送または電子メールでお申し込み下さい。

詳細は国土交通省ホームページをご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha07/01/010801_.html

平成19年度「観光カリスマ塾」受講生募集

国土交通省では、観光振興を通じた地域活性化の核となる人材を育成するため「観光カリスマ塾」を開講しています。

「観光カリスマ塾」は、観光地の活性化に成功した観光カリスマを講師に迎え、少人数のセミナー形式でノウハウの伝授、活動現場の体験、受講生によるワークショップなどを集中的に行い、地域の観光振興を担う人材を育成しようとするものです。

平成19年度は福島県会津若松市から熊本県南小国町まで、全国8か所の会場で開催します。

(開催地域の概要は別添をご覧ください。)

1. 受講資格 観光関係者や地方公共団体、まちづくりに取り組んでいる方々など、観光振興による地域の活性化に意欲のある方なら、どなたでも受講できます。
2. 募集人数 各地域とも20名程度
3. 受講料 受講料無料
ただし、開催地までの往復交通費、宿泊費、食費等の実費を負担していただきます。
4. 応募方法 参加申込書に必要事項を記入し、下記までお送り下さい。
①郵送の場合 〒100-8918 千代田区霞が関2-1-3
国土交通省総合政策局観光資源課
「観光カリスマ塾」担当あて
②電子メールの場合
メールアドレス: g_PLB_KSN@mlit.go.jp
(件名を「観光カリスマ塾」として下さい。)
5. 参加申込書の入手方法
国土交通省ホームページ「報道発表資料(平成19年8月1日付)」をご覧ください。(別紙参照)

※国土交通省ホームページ
http://www.mlit.go.jp/kisha/kisha07/01/010801_.html
6. 応募締切 原則として各塾開催日の2週間前まで
7. その他 応募者が募集人員を超える場合には、先着順とさせていただきます。

○ご不明な点やご質問等は、下記までご連絡下さい。
連絡先: 国土交通省総合政策局観光資源課
「観光カリスマ塾」担当
(03-5253-8924)

平成19年度「観光カリスマ塾」開催概要

<p>【開催地】 広島県呉市</p> <p>【開催期間】 平成19年10月4日(水)～5日(金)、1泊2日</p> <p>【テーマ】 『体験型観光地づくり』 ～島ぐるみの取り組み～</p> <p>【塾長紹介】 松浦 宣秀 (藻塩(もしお)の会 代表)</p> <p>○瀬戸内海の古代の塩づくりを解明した「藻塩のカリスマ」 古代の塩づくり方法を解明・再現し、「海人(あまびと)の藻塩」誕生に貢献。 塩づくり体験を島ぐるみの取組みに広げ、知名度向上、雇用の促進、地場産業の育成など多様な効果を生み出し、古代の塩づくりを通じた地域振興・観光振興に活躍。</p>
<p>【開催地】 奈良県奈良市</p> <p>【開催期間】 平成19年10月18日(木)～19日(金)、1泊2日</p> <p>【テーマ】 『古都奈良を生かした新しい発信』 ～奈良公園・ならまちと古民家ペンションに泊まる農業体験ツアー～</p> <p>【塾長紹介】 朝廣 佳子 ((株)読売奈良ライフ 代表取締役兼編集長)</p> <p>○「『奈良らしさ』を追求し『なら燈花会』を成功に導いたカリスマ」 奈良公園一帯を幻想的なろうそくの灯りで演出する「なら燈花会」のリーダー。 ボランティアの協力による市民主体のイベントとして地域に根付かせ、「奈良の夏の一大イベント」に。</p>
<p>【開催地】 熊本県南小国町</p> <p>【開催期間】 平成19年10月23日(火)～24日(水)、1泊2日</p> <p>【テーマ】 『黒川温泉の風景づくり』</p> <p>【塾長紹介】 後藤 哲也 ((有)新明館 代表取締役)</p> <p>○「癒し空間演出のカリスマ」 岩山を掘り抜いて作った幻想的な露天風呂で、癒しを求める顧客の心を捉える。 また、樹木の配置までもこだわり、統一感ある街並みと素朴でくつろげる雰囲気温泉郷作りに取り組み、黒川温泉郷全体の活性化に貢献。</p> <p>※塾修了後、引き続き「観光・まちづくりネットワーク九州」(19.10.24～25、九州観光推進機構主催)が大分県竹田市直入町において開催されます。参加希望の方は、九州運輸局(092-472-2920)までお問い合わせ下さい。</p>
<p>【開催地】 山梨県富士河口湖町</p> <p>【開催期間】 平成19年10月25日(木)～26日(金)、1泊2日</p> <p>【テーマ】 『県・市・町・村が元気になる秘訣』 ～人間の五感に訴える地域づくりを進めよう～</p> <p>【塾長紹介】 小佐野 常夫 (富士河口湖町長)</p> <p>○「五感に訴える町おこし」カリスマ 「湖面に富士を映す美しい河口湖」という大自然に恵まれた状況に甘んじることなく「五感に訴える町おこし政策」をテーマに観光立町としての基盤整備やイベント展開、全国初の遊漁税の導入、温泉掘削など、様々な政策による町づくりに取り組み河口湖町を強力な観光地域に。</p>
<p>【開催地】 福島県会津若松市</p> <p>【開催期間】 平成19年11月1日(木)～2日(金)、1泊2日</p> <p>【テーマ】 『まちづくりと観光振興』</p> <p>【塾長紹介】 渋川 恵男 (会津若松商工会議所副会頭)</p> <p>○「街並み整備によるまちなか観光のカリスマ」 空洞化が進む会津若松市七日町通りにかつての賑わいを戻すため、蔵や木造商家、洋館などの既存建物を活かした街並み整備のための組織化を図り、建物の修景と併せた業種転換・空き店舗の活用や各種イベントを開催。 ハード・ソフト両面で誘客に尽力し、「まちなか観光」を推進。</p>

【開催地】 三重県伊賀市
【開催期間】 平成19年11月12日(月)～13日(火)、1泊2日
【テーマ】 『事業と運動を一体化した理想的な農村産業への挑戦』
～地域おこしを必ず成功させる方法～
【塾長紹介】 吉田 修 (伊賀の里モクモク手づくりファーム 代表取締役専務)
○「企業の農業経営による地域ブランド、農村交流ネットワーク構築のカリスマ」
「おいさと安心の両立」(自然・農業・手づくり)をテーマに、無添加のハム・ワイン
ナー等の地域ブランドを開発し、手づくり体験や情操教育の場を提供。
地域農業と農村文化、自然環境にとことんこだわり、消費者と生産者との交流を通
じた地域の活性化に貢献。

開催地】 愛媛県伊予市
【開催期間】 平成19年11月15日(木)～16日(金)、1泊2日
【テーマ】 『地域資源を生かした観光のまちづくり』
【塾長紹介】 若松 進一 (夕日のミュージアム 名誉館長)
○真似しない、真似できないアイデアで地域力を作り上げるカリスマ
まちづくりの意識を高めるための組織作りに力を入れる一方、夕日をコンセプトに
したまちづくりを行い「他の市町村を見習わない。見習ったら規模の大小の勝負に
なる。オンリーワンなら、自分たちの汗と知恵があればできる。」をモットーに、話
題を呼ぶ仕掛けをつくり、地域の活性化に貢献。

【開催地】 石川県加賀市
【開催期間】 平成19年3月3日(月)～4日(火)、1泊2日
【テーマ】 『伝統・文化を重視した温泉街づくり(仮)』
【塾長紹介】 萬谷 正幸 (よろづや株 代表取締役社長)
○「伝統・文化を重視した温泉街づくりのカリスマ」
「団体遊興型」の温泉観光地から、「個人・時間消費型」に対応した地域づくりのた
め、旅館施設の一部開放、空き旅館・空き店舗対策事業を率先して着手。空き
店舗対策として開設した「べんがらや」は、地域の活性化事業の範。
「人にやさしい湯の里づくりをめざして」をテーマに、ハード・ソフト整備の課題や
今後の方向性を示し、地域の再生・活性化・産業振興に尽力。

平成19年度「観光カリスマ塾」参加申込書

- ①郵送の場合 〒100-8918 千代田区霞が関2-1-3
国土交通省総合政策局観光資源課「観光カリスマ塾」担当あて
- ②電子メールの場合
メールアドレス: g_PLB_KSN@mlit.go.jp
(件名を「観光カリスマ塾」として下さい。)

参加希望 (○を記入)	開催地	塾長氏名	開催日
	広島県呉市	松浦 宣秀	平成19年10月 4日(木)～ 5日(金)
	奈良県奈良市	朝廣 佳子	10月18日(木)～19日(金)
	熊本県南小国町	後藤 哲也	10月23日(火)～24日(水)
	山梨県富士河口湖町	小佐野常夫	10月25日(木)～26日(金)
	福島県会津若松市	渋川 恵男	11月 1日(木)～ 2日(金)
	三重県伊賀市	吉田 修	11月12日(月)～13日(火)
	愛媛県伊予市	若松 進一	11月15日(木)～16日(金)
	石川県加賀市	萬屋 正幸	平成20年3月 3日(月)～ 4日(火)

*参加希望欄には、希望する欄に○を忘れずに記入して下さい。
複数の参加希望がある場合は、それぞれ○を記入して下さい。

フリガナ 氏 名	
性別・年齢	男性 ・ 女性 ()歳
職業(業種)	
会社名または団体名	
役職等	
住所または所在地 (自宅・勤務先)	〒
連絡先 (自宅・勤務先)	TEL: — — FAX: — — E-mail:
応募の動機	
「観光カリスマ塾」 の開催は何で知り ましたか?	